




DENON
PROFESSIONAL

DN-500CB

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] denonpro.jp

DENON
PROFESSIONAL

＜お問い合わせ＞

inMusic Japan株式会社

カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

denonpro.jp/support/

ユーザ・ガイド

はじめに

同梱品

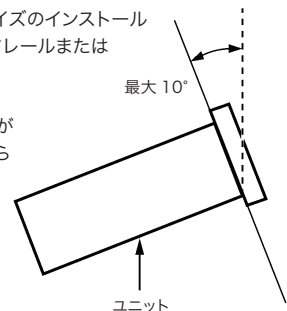
- ・ DN-500CB 本体
- ・ 電源ケーブル
- ・ リモコン
- ・ RCAケーブル
- ・ ユーザーガイド/ 保証書

サポート

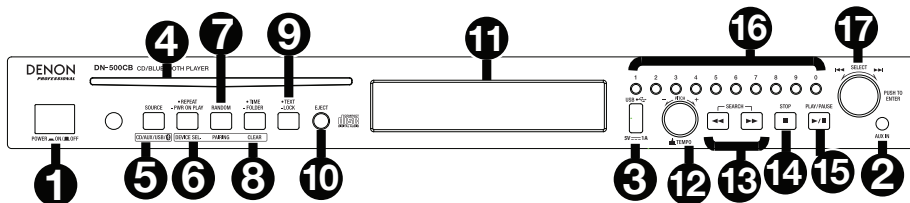
本製品の最新情報（システム要件や互換情報など）は、DENON Professional の Web サイト (denonpro.jp) をご確認ください。また、修理や使用方法などのお問い合わせは、カスタマーサポート (denonpro.jp/support/) にご連絡ください。





安全について


- 電源を入れる前に：** すべての接続が接続ケーブルに問題がなく、安全に正しく行われているか確認してください。本体の電源がオフになっていても、回路の一部に電力が供給されています。長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 換気について：** 本機を換気が不十分な場所や、タバコやほこりなどの多い環境に長時間放置した場合、光ピックアップの表面が汚れ、誤動作する恐れがあります。
- 結露について：** 本体内部と周囲の温度差が大きい場合、内部に結露が発生し、本機が正常に動作しなくなることがあります。このような場合は、電源を切って 1～2 時間放置し、周囲との温度差がない状態になってから使用してください。
- 携帯電話の使用に関する注意事項：** 本機の近くで携帯電話を使用すると、ノイズが発生することがあります。このような場合には本機から携帯電話を離して使用してください。
- 移動について：** 本機を移動する場合には、まず電源を切り、電源コンセントから電源ケーブルを外します。次に、他のデバイスからの接続ケーブルを外します。
- お手入れについて：** 柔らかい布できれいにキャビネットとパネルを拭きます。化学洗浄剤を使用する場合には、指示に従ってください。本機の清掃に、ベンジン、シンナー、殺虫剤、または他の有機溶剤を使用しないでください。これらは、材料の変更や変色を引き起こす可能性があります。
- ラックマウント時の注意：** EIA 標準 19 インチ (483mm) ラック、1U サイズのインストール互換性のあるラック、デバイスを支えられるガイドレールまたはシェルフボードを備えたラック
- ラックへの設置：** 本機が正常に動作するには、プレーヤーユニットがフロントパネルの垂直面から 10° 以内に取り付けられている必要があります。本体が過度に傾いている場合、ディスクが正しく読み込めないことがあります (画像参照)。



フロントパネル



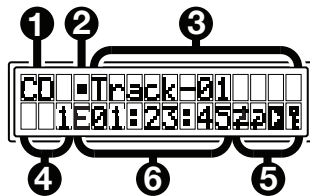
- 電源ボタン**：本体の電源のオン/オフを行います。**AC In** が電源コンセントに正しく接続されていることを確認してください。また、メディアの再生中には、メディアが損傷する可能性があるため、本機の電源を切らないでください。
- Aux In**：オプションのデバイスを 1/8 インチ (3.5mm) TRS (ステレオミニ端子) ケーブルを使用してこの入力に接続します。**操作 > 外部デバイスからオーディオを再生する**を参照してください
- USB ポート**：マストストレージクラスの USB デバイスをこのポートに接続します。
- CD スロット**：CD を挿入します。詳細については、**操作 > オーディオ CD を再生する**を参照してください。
- CD/AUX/USB/BT ボタン**：メディア選択画面に入ります。詳しくは、**操作 > メディア再生モードの選択**を参照してください。
- リピートボタン**：CD または USB モードでは、このボタンを押してリピート再生モード (**Repeat One** 、**Repeat All** 、および **Repeat Off**) を切り替えます。詳細については、**操作 > オーディオ CD を再生する**を参照してください。
パワーオンプレイ・ボタン：パワーオンプレイをオンまたはオフするには、このボタンを押し続けます。詳細については、**操作 > 追加機能 > パワーオンプレイ**を参照してください。
デバイスセレクト：Bluetooth モード時、Device Sel. ボタンを押すと、画面に「BT Device List」が現れます。**ジョグダイヤル**を使用して、Bluetooth デバイスのリストをナビゲートし、ペアリングしたいデバイスが見つかったら、**ジョグダイヤル**を押して選択します。
- ランダムボタン**：CD または USB モードでこのボタンを押すと、ランダム再生モード () とシングルプレイモード () が切り替わります。
ペアリング：Bluetooth モードを選択すると、デバイスは自動的にペアリングモードに入ります。ペアリングされた Bluetooth デバイスから切断するには、ペアリングボタンを 1.5 秒間押し続けます。カスタム Bluetooth ペアリングパスワードを設定している場合は、ペアリングする前にこのパスワードを入力する必要があります。カスタムパスワードが設定されていない場合 (工場出荷時の設定：0000)、パスワードを入力する必要はありません。
- タイムボタン**：CD または USB モードでは、このボタンを押してディスプレイの時間モードを切り替えます。詳細については、**操作 > オーディオ CD を再生する**を参照してください。
フォルダ：USB モード時、このボタンを押し続けるとフォルダビューに切り替わります。
Clear：Bluetooth モード時、Clear ボタンを押し続けると、すべてのペアデバイスが本体のメモリから削除されます (ペアリングされているデバイスも解除されます)。デバイスがメモリからクリアされた後、再び同じデバイスに接続するには、Bluetooth デバイスに移動し、使用しているデバイスのタイプに応じて、「Unpair」または「Forget the Device」を選択します。次に、Bluetooth デバイスのリストから DN-500CB を選択し、接続します。
- テキストボタン**：CD または USB モードで、このボタンを押すと、トラック名とアーティスト名の表示が切り替わります。

ロックボタン  : このボタンを押し続けると、パネルロックがオンまたはオフになります。詳細については、**操作 > 追加機能 > パネルロック**を参照してください。

10. **取り出しボタン** : CD スロットの CD が取り出されます。CD を強制的に取り出すには、装置の電源を切ってから、取り出しボタンを押したまま、装置の電源を入れます。また、強制排出モードを終了するには、本体電源をオフにします。
11. **ディスプレイ** : 本体の現在の操作を示します。詳細については、ディスプレイを参照してください。
12. **テンポ・コントロール** : CD や USB モードの場合、このノブを回して、オーディオ再生のピッチを ±15% の範囲で調整できます。ノブを押すとテンポ・ロックがオンになり、元のピッチに固定されます。テンポ・ロックを解除するには、もう一度ノブを押します。(音程も変化するため本書ではピッチと記載していません。)
13. **サーチボタン** : CD または USB モードで、これらのボタンの 1 つを押し続けると、巻き戻し / 早送りができます。トラックは、通常の再生速度の 5 倍で巻き戻し / 早送りされます。
14. **停止ボタン** : 再生を停止します。現在のファームウェアのバージョンを表示するには、停止ボタンを押したまま本体の電源を入れます。
15. **再生 / 一時停止ボタン** : 再生を開始、再開、または一時停止するには、このボタンを押します。
16. **数字ボタン (0-9)** : CD モードでは、これらのボタンの 1 つを押して、再生するトラックを直接選択します。トラック番号が 2 桁の場合は、連続してボタンを押します (例 : トラック 12 の場合は **1**、**2**)。
17. **ジョグダイヤル** : ダイアルを回すと、ディスプレイに表示されているオプションをブラウズできます。ダイヤルを押して選択を確定します。CD と USB モードでは、トラックをブラウズして選択するために使用します。

ディスプレイ

1. **メディアの種類**：現在選択されているメディア（CD、AUX、USB または Bluetooth）が表示されます。詳しくは、操作 > メディア再生モードの選択を参照してください。



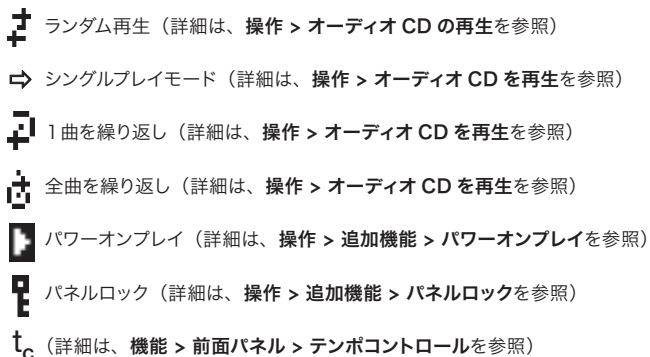
2. **再生操作アイコン**：現在の再生状態を示す各種記号を表示します。



3. **情報**：再生中のメディアに関する追加情報を表示します。

4. **トラック/ファイル番号**：トラックまたはファイルの番号です。

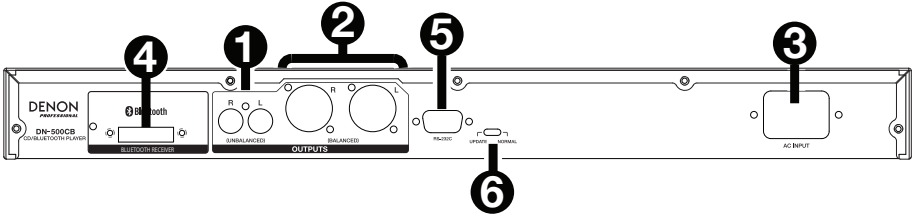
5. **機能アイコン**：現在の機能を示すさまざまな記号が表示されます



6. **時間**：時間：CD と USB モードでは、hh:mm:ss（時、分、および秒）で示された経過時間、残り時間、合計経過時間、または残りの合計時間（CD モードのみ）を表示します。

詳細は、操作 > オーディオ CD を再生をご参照ください。

リアパネル



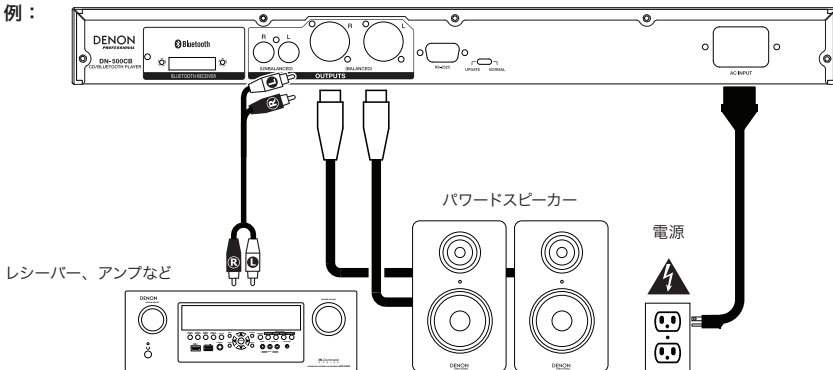
1. **出力 (アンバランス RCA) :** これらの出力は、CD、USB デバイス (マストレージクラス)、および Aux In に接続されたデバイスからオーディオ信号を送信します。RCA ケーブルを使用して、これらの出力を外部スピーカー、サウンドシステムなどに接続します。詳細については、**セットアップ**を参照してください。
2. **出力 (バランス XLR) :** CD、USB デバイス (マストレージクラス)、および Aux In に接続されたデバイスからのオーディオ信号を送信します。これらの出力を外部スピーカー、サウンドシステムなどに接続するには、XLR ケーブルを使用してください。詳細については、**セットアップ**を参照してください。
3. **AC 入力 :** 付属の電源ケーブルを使用して、この入力をコンセントに接続します。詳細については、**セットアップ**を参照してください。
4. **Bluetooth レシーバー :** Bluetooth デバイスから信号を受信するために使用される内蔵アンテナです。
5. **リモート入力 :** この入力を使用すると、ホストデバイス (通常はコンピューター) を本機に接続できます。ホストデバイスから送信されたコマンドを通じて (RS-232C シリアル通信を使用) 本機を制御できます。
注 : 詳細は、シリアルプロトコルガイドにアクセスするには、inmusicbrands.jp/denon_pro/ の本製品ページに参照してください。
6. **操作スイッチ :** 通常の再生の場合、このスイッチを「Normal」の位置にしておきます。本体を更新する場合は、このスイッチを「Update」位置に設定します。

セットアップ






重要 : すべてのケーブルをしっかりと正しく接続してください (ステレオケーブルの場合、左は左に、右は右に)。また、電源ケーブルには束ねないでください。

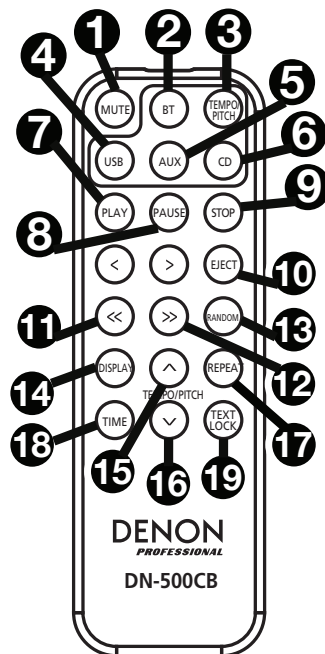
1. XLR ケーブルまたはステレオ RCA ケーブルを使用して、**出力 (バランスまたはアンバランス)** を、外部レシーバー、アンプ、パワードモニターなどのアナログ入力に接続します。
2. すべての接続が完了したら、付属の電源ケーブルを使用して **AC イン** を電源コンセントに接続します。

例 :



リモートコントロール

1. **Mute** : オーディオ出力からのサウンドを無効にします。
2. **BT** : Bluetooth モードに切り替えます。
3. **Tempo/Pitch メニュー** : テンポコントロールとピッチコントロールを切り替えます。
注 : テンポ/ピッチコントロールは、CD および USB モードでのみ機能します。
4. **USB** : USB モードに切り替えます。
5. **AUX** : Aux モードに切り替えます。
6. **CD** : CD モードに切り替えます。
7. **Play** : CD、USB フラッシュドライブ、または Bluetooth デバイスからオーディオを再生します。
8. **Pause** : CD、USB フラッシュドライブ、または Bluetooth デバイスからオーディオを一時停止します。
9. **Stop** : CD または USB フラッシュドライブからのオーディオを停止します。Bluetooth モードでは、このボタンはオーディオを一時停止します。
10. **Eject** : CD の取り出し、挿入を行います。
11. **巻き戻し** : CD または USBトラックを巻き戻します。
12. **早送り** : CD または USBトラックを早送りします。
13. **Random** : CD または USB モードでランダム再生モード 、またはシングルプレイモード  を切り替えるときに押します。
14. **Display** : ボタンを押すと、ディスプレイの明るさを調整することができます。ボタンを押し続けると、オプションメニューが開きます。もう一度ボタンを押し続けると、オプションメニューが閉じます。
15. **Tempo Up** : ピッチを上げることができます。
16. **Tempo Down** : ピッチを下げるすることができます。
17. **Repeat** : CD または USB モードで、リピート再生モードを切り替えます : Repeat Or 、Repeat All 、Repeat Off 
18. **Time** : CD または USB モード時、このボタンを押すと、経過時間、残り時間、合計経過時間、または残りの合計時間 (CD モードの場合のみ) を切り替えることができます。
19. **Text/Lock** : CD または USB モードで、トラック名とアーティスト名の表示を切り替えます。パネルロックをオンまたはオフにするには、長押しします。

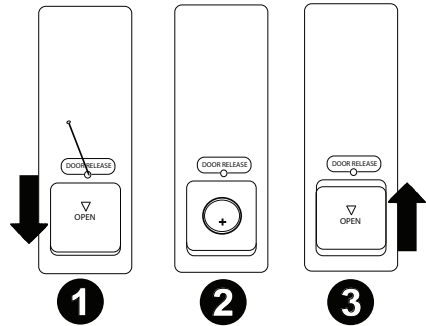


電池の使い方

重要：リモコンをはじめて使用するときは、絶縁シートを電池収納部から引き出してください。

電池を交換するには：

1. リモコンの背面にあるドアリリース穴にピンを差し込み、ドアリリースをスライドさせて開きます。
2. 古いリチウム電池を電池ケースから引き出し、新しい電池を挿入します。電池のプラス (+) 側を上にして置きます。
3. 電池ケースを慎重にコンパートメントに入れ、端が溝に入るようにしてから、電池ケースを元の位置にスライドさせます。



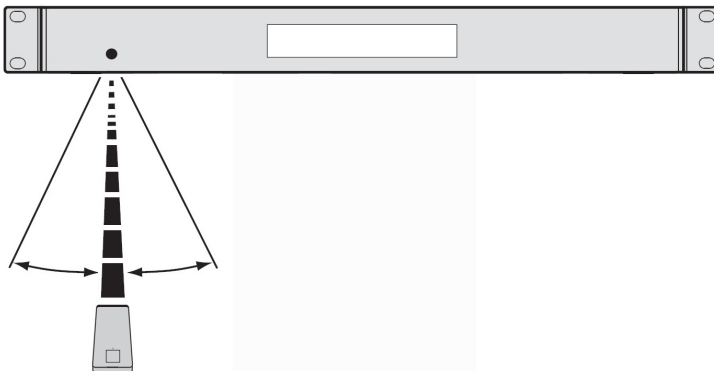
重要：リチウム電池を誤って使用すると、発熱、発火、破裂の原因となります。電池を使用または交換するときは、以下の点に注意してください。

- 付属の電池は、リモコンの機能をテストするためのものです。
- 3V CR2032 リチウム電池を使用してください。
- 電池は絶対に充電しないでください。電池の取り扱いを雑に行ったり、バッテリーを分解したりしないでください。
- 電池を交換するときは、極性 (+と-) を正しい方向に向けて置きます。
- 高温や直射日光の当たる場所に電池を放置しないでください。
- 幼児や子供の手の届かないところに電池を保管してください。万一、電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 電解液が漏れた場合は、すぐに電池を廃棄してください。電解液が皮膚や衣服を燃やす可能性があるため、取り扱いには注意してください。電解液が皮膚や衣類に触れた場合は、直ちに水道水で洗い流し、医師に相談してください。
- 電池を廃棄する前に、地方自治体の廃棄処分場に記載されている指示に従って、テープなどで絶縁し、火器のない場所に廃棄してください。

動作範囲

リモコンを操作するときは、リモコンを IR センサーに向けます。

注：リモコン受光部が直射日光や強い人工光（インバータタイプの蛍光灯など）、赤外光などにさらされた場合、本機またはリモコンが正常に機能しないことがあります



メディア再生モードを選択する

再生するメディアの種類を選択するには：

CD/AUX/USB/BT ボタンを押して、使用可能なオプションを切り替えます。

- **CD**：オーディオ CD、CD-DA、CD-ROM、または MP3、またはオーディオ・ファイル（CDR）付き CD（オーディオ CD を再生するを参照）
- **Aux**：Aux In に接続されたデバイス（外部デバイスからのオーディオを再生するを参照）
- **USB**：USB デバイス（マストレージクラス）（USB フラッシュドライブのオーディオ・ファイルを再生するを参照）
- **Bluetooth**：Bluetooth デバイス（Bluetooth デバイスから音声を再生するを参照）

オーディオCDを再生する

オーディオ CD を再生するには：


1. 本体の電源がオフの場合は、**Power** ボタンを押して電源を入れます。
重要：電源が切れているときは、CD を挿入しないでください。本体を破損する恐れがあります。
2. **CD スロット**に CD を挿入します（記録されている面に触れずに CD の端をつかんでください。ディスクが装置に引き込まれた場合、指を挟まないように注意してください）。
3. メディアタイプとして **CD** を選択します（**メディア再生モードの選択**を参照）。パワーオンプレイモード有効時には、CD は自動的に再生を開始します。

CD モードでは、次のいずれかの操作を実行できます：

- **再生を開始、再開、または一時停止するには**、**Play/Pause** ボタンを押します。
- **再生を停止するには**、**Stop** ボタンを押します。
- **トラックを巻き戻しまたは早送りするには**、**Search** ボタンの 1 つを押し続けます。トラックは、通常の再生速度の **5 倍** で巻き戻し / 早送りされます。再生を再開するには、ボタンを離します。

トラックに直接スキップするには：

1. 一時停止、停止、または再生モードの場合は、**数字ボタン（0～9）**のいずれかを押して、目的のトラック番号を入力します。トラック番号が 2 桁の場合は、連続してボタンを押します（例：トラック 12 の場合は **1、2**）。または、**ジョグダイヤル**を回してトラックを選択し、**ジョグダイヤル**を押してトラックをロードします。
2. 新しいトラックが選択されると自動で再生されます。

- **リピート再生モードを選択するには**、**Repeat** ボタンを押します。 **One**（同じトラックが無期限に繰り返されます）、**Repeat All** （トラックリスト内の全てのトラックが無期限に繰り返されます）、**Repeat Off**（トラックの繰り返しはされません）の中から選択することができます。
- **再生モードを選択するには**、**Random** ボタンを押します。**Random** （トラックは無作為な順番で再生されます [最大 256 トラックまで]）と **Single Play**（）（現在のトラックは最後まで再生され、停止します）から選択できます。
- **ディスプレイのタイムモードを変更するには**、**Time** ボタンを押します。**Elapsed**（現在のトラックの経過時間）、**Remaining**（現在のトラックの残り時間）、**Total Elapsed Time**（残りのトラックすべての経過時間）、**Total Remaining**（すべてのトラックの残り時間。これは CD にも適用されます）から選択することができます。
- **CD を取り出すには**、本体が停止または一時停止しているときに **Eject** ボタンを押します。CD が排出されている間、**Ejecting** が **ディスプレイ**に表示されます。CD スロットにディスクがない場合、**No Disc** が表示されます。

重要：本機がサポートする CD の種類と、CD の取り扱いとケアの詳細については、**その他の情報 > CD** を参照してください。本体の電源を入れるときは、取り出しボタンを押したまま強制排出モードにしてください。

CD上のMP3ファイルを再生する

CD上のMP3ファイルを再生するには：

1. 本体の電源がオフの場合は、**Power** ボタンを押してオンにします。
重要：電源オフ時には、CD を挿入しないでください。本体が破損する恐れがあります。ユニットの電源を入れるときは、取り出しボタンを押したまま強制排出モードにしてください。
2. **CD スロット**に CD を挿入します（記録されている面には手を触れず、CD の端をつかんでください。またディスクが装置に引き込まれた場合には、指を挟まないように注意してください）。
3. 使用するメディアタイプとして **CD** を選択します（**メディア再生モードの選択**を参照）。
4. オーディオ・ファイルを選択します：
 - **オーディオ・ファイルを移動するには**、本体のジョグダイヤルを回します。
 - **数字ボタン（0～9）**のいずれかを押して、目的のトラック番号を入力します。トラック番号が2桁の場合は、連続してボタンを押します（例：トラック12の場合は**1、2**）。

CDモードでは、次の操作を実行できます。



- **再生を開始、再開、または一時停止するには**、**Play/Pause** ボタンを押します。
- **再生を停止するには**、**Stop** ボタンを押します。
- **トラックを巻き戻しまたは早送りするには**、**Search** ボタンの1つを押し続けます。トラックは、通常の再生速度の5倍で巻き戻し / 早送りされます。再生を再開するには、ボタンを離します。
- **リピート再生モードを選択するには**、**Repeat** ボタンを押します。**Repeat One** （同じトラックが無期限に繰り返されます）、**Repeat All** （トラックリスト内の全てのトラックが無期限に繰り返されます）、**Repeat Off**（トラックの繰り返しはされません）の中から選択することができます。
- **再生モードを選択するには**、**Random** ボタンを押します。**Random** （トラックは無作為な順番で再生されます [最大256トラックまで]）と **Single Play**（）（現在のトラックは最後まで再生され、停止します）から選択できます。
- **ディスプレイのタイムモードを変更するには**、**Time** ボタンを押します。**Elapsed**（現在のトラックの経過時間）、**Remaining**（現在のトラックの残り時間）、**Total Elapsed Time**（残りのトラックすべての経過時間）、**Total Remaining**（すべてのトラックの残り時間。これはCDにのみ適用されます）から選択することができます。
- **CDを取り出すには**、本体が停止または一時停止しているときに **Eject** ボタンを押します。CDが排出されている間、**Ejecting** がディスプレイに表示されます。CDスロットにディスクがない場合、**No Disc** が表示されます。

USBフラッシュドライブ上のオーディオ・ファイルを再生する

USB フラッシュドライブでオーディオ・ファイルを再生するには：

1. 本体の電源がオフの場合は、**Power** ボタンを押してオンにします。
2. USB デバイス（マストレージクラス）を **USB ポート** に接続します。
3. 使用するメディアタイプとして USB を選択します（**メディア再生モードの選択**を参照）。
4. オーディオ・ファイルを選択します。
 - USB フラッシュドライブを最初に接続すると、ルートディレクトリのファイルが表示されます。フォルダボタンを押し続けると、最初のフォルダが開きます。そのフォルダ内のすべてのファイルが最初に表示されます。フラッシュドライブの他の再生可能なコンテンツは、後に表示されます。別のフォルダにアクセスするには、もう一度 Folder ボタンを押し続けます。
 - **オーディオ・ファイルを移動するには**、本体の **ジョグダイヤル** を回します。
 - **数字ボタン (0~9)** のいずれかを押して、目的のトラック番号を入力します。トラック番号が 2 桁の場合は、連続してボタンを押します（例：トラック 12 の場合は **1**、**2**）。

USB モードでは、次のいずれかの操作を実行できます。

- **再生を開始、再開、または一時停止するには**、**Play/Pause** ボタンを押します。
- **再生を停止するには**、**Stop** ボタンを押します。
- **トラックを巻き戻しまたは早送りするには**、**Search** ボタンの 1 つを押し続けます。トラックは、通常の再生速度の **5 倍** で巻き戻し / 早送りされます。再生を再開するには、ボタンを離します。
- **表示モードを変更するには**、**Folder/Time** ボタンを押します。
- **別のフォルダまたはオーディオ・ファイルを選択するには**、上記の手順 4 に記載されている手順に従います。
- **ディスプレイに異なるトラック情報を表示するには**、**Text** ボタンを押します。ファイル名やその他のテキスト情報が順番に表示されます。
- **リピート再生モードを選択するには**、**Repeat** ボタンを押します。**Repeat One** （同じトラックが無期限に繰り返されます）、**Repeat All** （トラックリスト内の全てのトラックが無期限に繰り返されます）、**Repeat Off**（トラックの繰り返しはされません）の中から選択することができます。
- **ディスプレイのタイムモードを変更するには**、**Time** ボタンを押します。**Elapsed**（現在のトラックの経過時間）、**Remaining**（現在のトラックの残り時間）から選択することができます。
- **USB デバイスを取り外すには**、USB デバイスが**再生されていないときに USB ポート**から静かに取り外します（再生中に USB デバイスを取り外すと、USB デバイスが損傷する可能性があります）。

Bluetoothデバイスからオーディオを再生する

Bluetooth のトラックを再生するには：

1. 本体の電源がオフの場合は、**Power** ボタンを押してオンにします。
2. メディアタイプとして **Bluetooth (BT)** を選択します（**メディア再生モードの選択**を参照してください）。
3. Bluetooth デバイスの設定画面に移動し、「DN-500CB」をみつけて検出し、接続します。
注：Bluetooth デバイスがペアリングコードを要求する場合は、**0000** を入力します。

Bluetooth モードでは、以下の操作を実行できます。

- **再生を開始、再開、または一時停止するには**、**Play/Pause** ボタンを押します。
- **再生を一時停止するには**、**Stop** ボタンを押します。
- **ペアリングされたデバイスのリストを削除し、現在ペアリングされているデバイスとの接続を解除するには**、**Clear** ボタンを押したままにして、ペアのデバイスを本体のメモリから削除します。デバイスがメモリからクリアされた後、再び同じデバイスに接続するには、Bluetooth デバイスで使用しているデバイスのタイプに応じて、「Unpair」または「Forget the Device」を選択します。次に、Bluetooth デバイスのリストから DN-500CB を選択し、接続します。

追加機能

パネルロック

パネルロック機能を使用すると、誤操作を防ぐことができます。パネルロックが有効になると、**Power** ボタンと **Text/Lock** ボタンを除くすべてのボタンがロック／無効化されます（リモコンは通常通りに機能します）。



パネルロックを有効または無効にするには、**Text/Lock** ボタンを押したままにします。

- 有効化すると、**P-Lock ON** と  がディスプレイに表示されます。
- 無効化すると、**P-Lock OFF** が表示され、 は消えます。

パワーオンプレイ

パワーオンプレイ機能を使用すると、ドライブ内の CD の再生を自動的に開始するように設定できます。

パワーオンプレイを有効化または無効化するには、**Pwr On Play** ボタンを押したままにします。

- 有効化すると、**P-OnPlay On**  がディスプレイに表示されます。
- 無効化すると、ディスプレイ上の **P-OnPlay Off**  が消えます。

外部デバイスからオーディオを再生する

Aux In に接続された外部デバイス（スマートフォン、コンピューター、携帯音楽プレーヤーなど）でオーディオを再生するには：

1. 本体の電源がオフの場合は、**Power** ボタンを押してオンにします。
2. 外部機器の 1/8" (3.5 mm) ステレオ／ヘッドホン出力を **Aux In** に接続します。
3. メディアタイプとして **Aux** を選択します（**メディア再生モードの選択**を参照）。お使いの外部デバイスが接続されている場合、**AUX Connected** と **ディスプレイ** に表示されます。外部デバイスが接続されていない場合は、**ディスプレイ** に **AUX Disconnect** と表示されます。
4. 再生を開始するには、外部デバイスの再生ボタンを押します。

重要： **Power**、**CD/AUX/USB/BT**、および **Eject** を除くすべてのボタンはロック／無効化されます。

メニュー設定

Menu 設定にアクセスするには、**ジョグダイヤル**を長押しします（またはリモコンの **Display** ボタンを押したままにします）。**ジョグダイヤル**を回すか、リモコンの < と > ボタンを使ってメニューをナビゲートします。**ジョグダイヤル**を押してオプションを選択するか、リモコンの **Play** ボタンを押します。リモコンの **Pause** ボタンを押して前のメニューオプションに戻りメニューを終了するか、数秒待つと、本体は自動的にメニュー設定を終了します。表示されるメニュー設定は次のとおりです。

- **Baud Rate** (9600、38400 および 115,200 b/s から選択します)
- **Flash Update** (ユニットのアップデートプロセスを開始します。利用可能なアップデートがあるかどうかを確認するには、inmusicbrands.jp/denon_pro/ を参照してください。)
- **System Version** (現在のファームウェアバージョンを表示します)
- **System Reset** (工場出荷時の設定にリセットします)

その他の情報

USBデバイス

USB デバイスでオーディオ・ファイルを再生するときは、次の点に注意してください：

- 本機は接続されている USB デバイスの充電は行いません。また USB ハブ、または USB 延長ケーブルに対応していません。
- 本機は、マスタレージクラスまたは MTP と互換性のある USB デバイスに対応しています。
- 本機では、ファイルシステムは **FAT16** または **FAT32** のみに対応しています。
- ルートディレクトリを含む最大 **999** のフォルダと最大 **8** つのフォルダ階層を持つことができます。
- 最大 **999** のオーディオ・ファイルを持つことができます。USB デバイスに **1000** を超えるファイルが含まれていると、一部のオーディオ・ファイルが再生されないか正しく表示されないことがあります。
- ファイル名、フォルダ名、テキスト文字は最大 255 文字まで使用できます。大文字、小文字、数字、記号のみ表示できます。日本語のファイル名は表示されません。(ドット) で始まるファイル名は表示されません。
- 著作権で保護されたファイルは正しく再生されない、または **Unknown File** として表示されることがあります。

USB デバイスでオーディオ・ファイルを再生する場合、本機は以下のタグデータに対応しています。

- **ID3 タグ**：バージョン 1.x および 2.x
- **MP3 ファイル**：
 - サンプル周波数：44.1 kHz
 - ビットレート：32 kbps to 320 kbps
 - 形式：MPEG1 Audio Layer 3
 - 拡張子：.mp3

オーディオ・ファイルの再生順序

複数のフォルダに保存されたオーディオ・ファイルを再生する場合、各フォルダの再生順序は、本体がメディアを読み取るときに自動的に設定されます。各フォルダ内のファイルは、メディアに追加された順序で再生されます(この順番は、お使いのコンピューターまたはソフトウェアと、本機では異なることがあります)。

トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下の項目を確認してください。

- すべてのケーブル、デバイス、アンテナ、またはメディアが正しく確実に接続されていることを確認します。
- 本書ユーザーガイドに記載されている通りに本機を使用していること。
- その他のデバイスやメディアが正しく動作していること。
- 本体が正常に動作していないと思われる場合は、以下の表で問題と解決方法を確認してください。

症状	対処法	参照
電源が入らない。	装置がコンセントに正しく接続されていることを確認してください。	セットアップ
CD を CD スロットに挿入することができない。	本体が電源コンセントに接続され、電源が入っていることを確認してください。 Eject ボタンを押して、CD が CD スロットに入っていないことを確認してください。	セットアップ
CD を挿入しても No Disc と表示される。 CD の特定のセクションが正しく再生されない。	Eject ボタンを押して CD を取り出し、再度挿入してください。	
Play ボタンを押しても再生が開始されない。	乾いた布や市販の CD クリーナーで CD をきれいにしてください。 別の CD を挿入してみてください。	その他の情報 > CD
本体が音を出さない、または音が歪んでいる。	すべてのケーブル、デバイス、またはメディアの接続が確実で、正しいことを確認してください。 ケーブルが損傷していないことを確認してください。 アンプ、ミキサーなどの設定が正しいことを確認してください。	セットアップ
CD-R を再生できない。	CD-R が正しくファイナライズされていることを確認してください。 CD-R が良質であることを確認してください。 乾いた布や市販の CD クリーナーで CD をきれいにしてください。 CD-R に MP3 ファイルが含まれていることを確認してください。本機はその他のファイルを再生できません。	その他の情報 > CD
CD が排出されません。	Eject ボタンを押しながら、本体の電源を入れてください。	

症状	対処法	参照
<p>USB デバイスを挿入しても No Device と表示される。</p>	<p>一度 USB デバイスを取り外し、再度しっかりと差し込んでください。 USB デバイスがマスストレージクラスであること、または MTP と互換性があることを確認してください。 USB デバイスが FAT16 または FAT32 ファイルシステムでフォーマットされていることを確認してください。 USB ハブまたは USB 延長ケーブルは使用しないでください。 本機は USB デバイスに電力を供給しません。USB デバイスに電源が必要な場合は、電源に接続してください。 すべての USB デバイスが動作保証されているわけではありません。一部の機器において認識されないことがあります。</p>	<p>その他の情報 > USB デバイス</p>
<p>USB デバイス上のファイルが表示されない。</p>	<p>ファイルが対応しているファイル形式であることを確認してください。本機が対応していないファイルは表示されません。 USB デバイスが、本機で対応するフォルダ構造（最大 999 のフォルダ（ルートを含む最大 8 つのフォルダ階層）と最大 999 ファイル）であることを確認します。 USB デバイスがパーティション化されている場合は、ファイルが最初のパーティションにあることを確認してください。本機は他のパーティションを表示しません。</p>	
<p>USB デバイス上のファイルが再生できない。</p>	<p>ファイルが対応しているファイル形式であることを確認してください。本機が対応していないファイルは表示されません。 ファイルが著作権で保護されていないことを確認してください。著作権で保護されたファイルは再生できません。</p>	
<p>ファイル名が正しく表示されません。</p>	<p>ファイルが対応している文字のみを使用していることを確認してください。対応していない文字は、「. (ドット)」に置き換えられます。</p>	

付録

技術仕様

オーディオの仕様

オーディオ・チャンネル：	2チャンネル / ステレオ
対応メディア：	CD、USB マスストレージ、Bluetooth オーディオ
対応デバイスフォーマット、ファイルシステム：	CD：CD-DA、CD-ROM (ISO9660) USB：FAT16、FA32
対応ファイルフォーマット (データ CD、USB 再生時)：	MP3 サンプルレート：44.1kHz ビットレート：32~320 kbps / VBR フォーマット：MPEG1 Audio Layer 3 拡張子：.mp3
周波数特性：	20~20,000 Hz、+/- 1.0dB
ダイナミックレンジ：	> 85dB (10- 20,000 Hz A- weighted)
S/N 比：	> 90dB (1kHz, 0db, A- weighted)
チャンネル・セパレーション：	> 80dB (1kHz, 0dB, A- weighted)
THD：	< 0.01% (1kHz, 0dB, A- waited)

Bluetooth の仕様

Bluetooth バージョン：	4.0
Bluetooth 出カクラス：	Class 2
対応プロファイル：	A2DP、AVRCP、HFP、SPP、BAS、BLE、DIS、FMP、HRP、HRS、HTP、HTS、IAS、LLS
対応コーデック：	SBC、MP3、AAC、aptX
到達距離：	約 15m

出力

アナログ出力 (RCA アンバランス)：	タイプ：RCA ロードインピーダンス：> 10kΩ 出力レベル：2 Vrms / at 10 kΩ load
アナログ出力 (XLR バランス)：	タイプ：XLR ロードインピーダンス：> 10kΩ 出力レベル：+4 dBu

入力

AUX 入力：	タイプ：Φ3.5mm ステレオミニ端子 入力インピーダンス：> 10kΩ 最大入力レベル：1 Vrms
---------	---

その他・一般

ファイル&フォルダー制限：	ストレージ容量：最大 2TB ファイル容量：最大 2GB ファイル名長：最大 255 文字 1 フォルダあたりのファイル数：最大 999 ルートディレクトリに対するフォルダ数：最大 999 フォルダ階層：最大 8 (ルートディレクトリ含む) フォルダ名長：最大 255 文字
動作環境：	温度：5 ～ 35°C 湿度：25 ～ 85% (結露のないこと)
電源：	IEC 端子、AC100～240 V・50/60 Hz 消費電力：30W 以下
サイズ：	約 483 x 240 x 44 mm (W x D x H)
重量：	約 2.9 kg

商標およびライセンス

Denon は、D&M Holdings Inc., の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Denon Professional 製品は、inMusic Brands, Inc. により製造されています。

その他、すべての製品名、会社名、商標やトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japan は、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポートへご相談ください。

保証書	
製品名：	
製品番号：	
ご購入日：	
保証期間： ご購入日から一年間	
お客様	販売店
お名前：	販売店名：
ご住所：	ご住所：
お電話：	お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート
〒106-0047 東京都港区南麻布3-1-9-23 オーク南麻布ビルディング6F
お問い合わせ： denonpro.jp/support/

- 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちに お買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。